

原子力災害が発生したときの防護措置(避難)

原子力発電所で事故が発生した場合、発電所がどうなっているか、放射性物質が放出されているか、放射線の測定結果などに
基づき、屋内退避や避難などの必要な防護措置が判断され、指示が出されます。正しい情報を入手し、落ち着いて行動しましょう。

1 PAZ ピーエーゼット
 予防的防護措置を準備する地域
 原発から5km圏

重大な事故が起きたら放射性物質放出前に
▶ 予防的に避難
 避難により健康リスクが高まる方
▶ 屋内退避施設に退避
※放射線防護対策を講じた施設

2 UPZ ユーピーゼット
 緊急防護措置を準備する地域
 原発から5km~30km圏

原則として
▶ 屋内退避
 空間放射線量率が国の基準を超えた地域は
▶ 一時移転・避難

